

# 銚子市、17年度に破綻も

## 国管理になる可能性

銚子市は28日の市議会全員協議会で、2017年度に財政健全化法の財政再生団体に転落する可能性が高いことを明らかにした。市財政課によると、全国で財政再生団体になっているのは北海道夕張市だけ。越川信一市長は「大変厳しい。ゼロベースで市財政を見直していく」としており、市民生活への影響も避けられない。

## 膨らむ赤字 対策後手

同課によると、今年度末で財政調整基金はゼロになり、赤字は約6億円になる見通しで、このまま財政改革をしないでいると、実質赤字比率が膨らみ続けて破綻状態になる。

16年度の累積赤字は約27億円で、実質赤字比率は17・64%の見通し。財政健全化法の4指標のうち、実質赤字比率が12・76%を超えると「イエローカード」の早期健全計画が義務づけられる。

20%を超えると、「レッドカード」の財政再生計画

が義務づけられる。17年度は約33億円に膨らみ、実質赤字比率は21・59%の見通しで、国の管理下に置かれる深刻な事態に陥る可能性があるとしてしている。

財政を悪化させた主な要因は、04年に開学した千葉科学大学への補助金を賄った市債約77億円が大きい。利子を含めた返済額は約84億円にのぼる。

さらに、10年に再開した市立病院への財政負担も苦しめている。医師、看護師とも病院閉鎖前より少ないのに、市からの繰り出し金

は増えている。10年度の繰り出し金の総額は約10億円、翌年度からは15億円を突破している。

市議会からは「きちんと

した外部監査を入れ、透明性を高めるべきだ」と指摘されているが、まだ具体化していない。

現状でも財政難から、隣接市に比べ子育て対策、高齢化対策とも大きく立ち遅れ、人口流出の要因にもなっている。

さらに、歳出削減を進めるとなると、手数料・使用量の値上げにとどまらず、道路の維持補修もままならない財政状況だ。

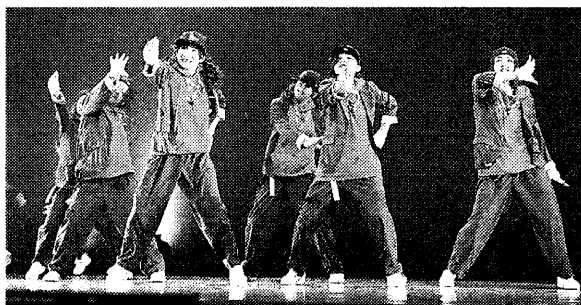
こうした事態に、県は7月30日、財政ヒアリングを実施、給与カット、市税徴収率の向上、受益者負担の適正化などを指摘した。

(白石陽一)

## G3が金賞受賞

ダンスコン中学生の部 東京・渋谷公会堂で開かれていたリズムダンスの全国大会「第1回全日本小中学生ダンスコンクール」(朝日新聞社主催、キューピー協賛)は28日、「中学生の部」があり、県内の5団体が出場。市川市の「G3」(ゴールドジム行徳千葉所属)が金賞に輝いた。

「G3」は大人の雰囲気



が漂うスイングハウスというジャンルに挑戦。青と赤のパーカを身にまとった17人は抜群のキレとスピード感で観客を魅了した。リーダーの牧野楓さんと風岡彩

乃さん(共に3年)は「最初は緊張したけど夢中で頑張った」「楽しかった」と口をそろえて喜んだ。

中学生の部には学校のダ

ンスクラブを全応募、ビデオ審査した40団体が出場各賞が贈られる

◆ 大会の舞台です。朝日新聞フォト(http://photo.hi.com/)フリー0・576・75時(午後6時)へ、動画は朝日新聞ページ(http://www.sip)で閲覧いただけます。

● 県経営者協会機能拡充などを審協会(会長「花田会長」)は28日、本成田空港の機能研究政策要望書を県空港について



ゆるキャラグランプリ参加の決意を表明するチーバくん

## 「ちばのいいところPR」

### チーバくん、ゆるキャラGPに参戦

県マスコットキャラクターのチーバくんが28日、初めての記者会見を開き、今秋のゆるキャラグランプリへの参加を表明した。

会見は、千葉市中央区のチーバくん物産館に設けられた特設会見場で開かれた。チーバくんは話せないため、画用紙に書いた文字を掲げて、「ちばのいいところをいっばいPRするよ!」とアピール。船橋市の非公認キャラ「ふなっしー」の人気が高まっていることについて聞かれると、「いっばいPRするよね!」と、初めて参加した。県の担当者は「順位を目指したい」と、伊ッターのアカウチーバくんの形の知名度アップを図る。物産館では夏休みの週末に1日3回延長時間。午後3時からいずれも30